

輸入 3 種混合ワクチン（Tdap）の予防接種を受けられる方へ

ワクチン接種の適応

海外で思春期以降を対象として使用されるジフテリア、百日咳、破傷風を予防するワクチンです。小児期に接種する三種混合ワクチンのジフテリア抗原量を減らして局所反応に配慮したワクチンです。昭和 44 年以降に生まれた方は幼少時に三種混合ワクチンを接種しているため、追加接種にこの三種混合ワクチンを使用すると、破傷風のみではなく、ジフテリア、百日咳の抗体も同時に上げることができます。

感染するリスクが高い地域への旅行者は 3 種混合ワクチンの接種が推奨されています。ワクチンは、接種者の 89～99%で予防効果がみられます。

ワクチンについて

使用ワクチン：Boostrix (GlaxoSmithKline 製)

0.5 mL の用量を 1 回筋肉内接種します。Tdap が必須とされている国があるため、輸入ワクチンを使用します。

ワクチンの安全性と副作用

接種部位の発赤、腫脹や痛み、倦怠感、頭痛などが起こる可能性があります。ワクチンを接種してはいけないのは、過去に 3 種混合ワクチンで重度の局所反応や全身性反応を起こした場合と発熱している患者です。

注意事項

輸入ワクチンのため、副反応が生じた時は国の救済措置、補償が適応されませんが輸入商社が提供する輸入ワクチン補償制度を利用できます。制度の利用には、裁判で輸入ワクチン接種による被害であることが認められる必要があります。輸入ワクチン補償制度以外は当院では補償できません。